

鶴ヶ島中学校



谷ヶ崎 仁 校長

◇心を磨く 本気で学ぶ 心身を鍛える

本年度も残りわずかと
なりました。
三年生は新たな進路に
向けて具体的に準備を進
める時期となります。
そして一月には一年生
のスキー宿泊学習、二月
には二年生の修学旅行が
実施されました。
生徒たちは、それぞれ
の目標に向かって明るく
元気にそして前向きに頑
張ってくれています。
中学校の三年間はあっ
という間ですが、その間
に様々な経験をし、そ
から多くを学んで成長し
ていきます。上手いく
こともいかないことも、
全て欠かすことのできな
い貴重な経験です。

達成感や充実感で心満
たされることもあれば、
不安や悩み押しつぶさ
れそうになることもある
だろうと思います。
そんな生徒一人一人の
心に寄り添いながら引き
続き丁寧に成長を見守っ
てまいります。
今後ともご支援・ご協
力をよろしくお願いいた
します。

◇若き俊英と共に
令和六年度が始まり、
新たに百三十一名の新人
生を迎えました。小学校
と違い、教科ごとに替わ
る先生方や毎日の学習、
委員会活動、さらに部活
動と忙しい毎日を通過し
ています。二つの小学校
から入学し、新しい友達
と新しい関係を作ってい
くことも大変だったと思
います。
体育祭では団の先輩方
の後ろを必死についてい
くだけの一年生でしたが、
日に日にたくましく成長
し、体育祭当日を迎える
ことができました。
行事を通して三学期も
さらに成長してほしいと
思います。



誰もが生きやすい社会へ

第一地区青少年健全育成推進協議会

会長 五伝木 隆幸

日頃より、子どもたちが心身共に健やかに育て
るよう、健全育成活動にご協力いただき、ありが
とうございます。

さて、近年の国勢調査や人口推計によると、単
身世帯が約四割を占め、今後増加していくと見
られています。こうした現状にあつて、孤独・孤
立を防ぐ鍵となるのは、共通の理念や目的によつ
てつながるコミュニティだと言われています。

しかしながら、いわゆる「個人化」が進んだ社
会にあつて、従来型の価値観や規範に縛られたコ
ミュニティが成り立つはずもありません。

ここで求められるのは、何か問題が起こったと
きに、当事者たちが協力して状況を改善するよう
な組織です。誰か一人に任せるのではなく、皆が
リーダーシップを発揮できる社会を目指す仕組
みです。

一昨年、発行六〇年を迎えた『スマイミー』とい
う絵本があります。大きなマグロに怯える小さな
魚たちが、体を寄せ合つて大きな魚のふりをして
マグロを追い払うという物語です。小学二年生の
国語の教科書にも載っているのですが、ご存じの方
も多いと思います。この物語は、「コミュニティ・
オーガナイズング」という手法を説明するとき
紹介されるケースが多いようです。

「普通の市民が立ち上がり、それぞれが持つてい
る力を結集して、コミュニティの力で、誰もが生
きやすい社会へ仕組みを変えていく」コミュニ
ティ・オーガナイズングについて、改めて学びた
いと考えています。

あすなろ

～目標に向かって大きく育て！明日はなろう、ヒノキになろう！！～

活動報告

指導部 ～防犯パトロールの実施～

夕焼け放送の切り替え時期に合わせて、令和6年10月1日、2日に、長久保小学校から脚折近隣公園他4公園を見回り、児童の帰宅を促しつつ、交通面や見通しの悪い場所の再確認をしながら、防犯パトロールを実施しました。

研修部 ～「昭和にタイムスリップ！わくわく縁日&むかし遊びにチャレンジ！」を開催～

(参加者192名)

令和6年12月15日に、北市民センターにおいて、紙芝居やマジックショー、射的、金魚すくい、コマ回し、屋台のポップコーン、わたがしなど、児童・生徒が楽しめるイベントを開催しました。



◇二年生

「社会体験チャレン ジを終えて」

働いている生徒の様子
はどの子も生き生きとし
ていて本当に楽しそうで
した。中には「延長しま
しようよ！」という生徒
もいたほどです。受け入
れてくださった事業所
の方には、大変お世話にな
りました。
お忙しい中、中学生に
手取り足取り教えてくだ
さりありがとうございました。
生徒たちは社会に出る
ということの厳しさや責
任、そして職場の皆様の
温かさを感じてきたこと
でしょう。
この経験を今後の学校
生活に生かし、将来、素
敵な社会人になってほし
いと思います。

◇三年生

「体育祭」

三年生にとって鶴中
最後の体育祭が、五月に開
催されました。
これまでの二年間は、
先輩達がリードしてくれ
ましたが、今年は最高学
年として後輩達に背中を
見せなくてはなりません
でした。団長をはじめ、
多くの三年生がプレッ
シャーを感じていたはず
です。
そのプレッシャーをも
のともせず、正々堂々と
一生懸命に競技し、大い
に体育祭を楽しむことも
に、後輩たちにひたむき
に頑張る三年生の背中を
見事に見せてくれました。
このひたむきに頑張れ
た力を、自身の進路実現
に繋げてほしいと思いま
す。